



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2012.08.10 No.00714

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：長友芳郎 幹 事：川上 勉 連絡先：TEL 029-863-5326 FAX 029-863-5327 <http://rcrc.web5.jp>
事務所：〒305-0021 茨城県つくば市古来 1451 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【移動例会 08.10】
納涼会(Hilton Narita)
親睦委員会

次回のプログラム

【通常例会 08.24】
A・F シェルドン
長友会長

8月の主な行事：会員増強および拡大月間

第 713 回例会報告

点 鐘：長友芳郎会長
国 歌：奉仕の理想
ゲ ス ト：なし
ビ ジ タ ー：なし

会長報告：長友芳郎



■今月は会員増強月間です。

前回米山梅吉さんの卓話がありました。日本のロータリーを築いたもう一人の人を忘れてはいけません。東京、大阪

を起点にロータリーが日本に拡大して行きました。現在クラブ会員数平均は西高東低型で西日本が多い傾向にあります。その理由を考えて見るのも意味のあることかもしれません。

■福島喜三次 (KISAJI FUKUSIMA)

日本のロータリーの生みの親の一人で、日本人最初のロータリアン。三井物産ダラス支店長でダラス・クラブ会員。米山梅吉にロータリーを紹介する。米山梅吉と協力して東京クラブを誕生させ、幹事となる。まもなく大阪に転勤、大阪クラブを創立、再び幹事となる。日本のロータリーの誕生から揺籃期にかけ定着、発展の基礎を築き 1946 年 9 月逝去。

(用語便覧から)

幹事報告：川上 勉



■前年度 G S E 報告書が届いておりますので回覧致します。

■例会終了後第 2 回定例理事会を開催致します。

理事会報告

- 横山会員を 2012-14 年度財団地区委員に推薦
- ガバナー公式訪問について、今月中に再度スケジュール内容を検討して次回理事会に再度提出する。
- 10 月までのプログラムを了承。クラブ HP に掲載
- 社会奉仕事業予算：ライラ.30,000 円、JV.40,000 円、DreamTree.30,000 円、JV 文集.50,000 円を承認

委員会報告

■国際奉仕研究会報告：川上会員



平成 24 年 8 月 5 日ホテルグランド東雲に於いて猛暑の中行われまして国際奉仕研究会の報告を致します。

◇9 時半点鐘に始まり例のごとく役員紹介、挨拶に始まり午前の部は W C S 「この指とまれ」大木年度の実績報告がされました。

①カンボジア・ストリートチルドレン支援事業(高菰 RC) 28 万円 18 クラブ

②タイコラート子供たちへの支援 (大子 RC) 35 万円 19 クラブ 外 6 件

◇続いて青少年交換について「短期親善訪問団派遣者募集」「長期交換派遣学生募集」の説明が行われ、昨年度長期交換派遣された学生の報告 (アメリカ・フランス・タイの 3 名) がありました。それぞれにホストファミリーや通学した学校、交流した様子を写真交え話されていました。昼食後今年度の W C S 「この指とまれ」のプレゼンテーションが行われました。(以下 8 事業)

①ネパール小学校への学用品、浄水支援(下館 RC)

②3810 地区へのペンシルプロジェクト (しもだて紫水 RC) 外 6 件

その他交流共同、友好地区について説明が行われ総評をもって閉会となりました。

■高校生ボランティアスクール

会報取材班：山口会員

龍ヶ崎市社会福祉協議会主催・龍ヶ崎中央ロータリークラブ共催の「高校生ボランティアスクール」開校式が地域福祉会館にて催されました。

開催日：平成 24 年 7 月 21 日（土曜日）

時 間：午後 1 時 30 分～16 時 00 分

龍ヶ崎市地域福祉会館 大会議室

少し遅れましたが、高校生ボランティアスクールの開校式の御紹介とスクールのプログラムを簡単に御紹介しましょう。

開校式は社会福祉協議会青木常務理事の御挨拶で開校しました。開校式には 10 数名の高校生が参加され、アイスブレイクによる自己紹介で参加者の顔と名前を一致させ、スタッフの紹介が行われました。開校式の講師に、長年ソニーにお勤めの前川義一氏をお招きし、「夢を実現できる社会人になるには」をテーマに熱く高校生たちに語っていただきました。さて、高校生の皆さん、先輩からのメッセージが少しは掴めましたか？ 後日、私もパワーポイントのスライド原稿を拝見しました。参加していなくて残念！ スクールのプログラム：高校生ボランティアは「自発性」です。

◇子どもと遊ぶ！

⇒保育所での育児体験／絵本の読み・聞かせ／交流キャンプへの参加

◇おじいちゃん・おばあちゃんとふれあう！：

⇒老人ホームへ GO！／介護の仕方を知る！

◇スポーツ+ゴミ拾い体験！：

⇒スポーツしながら、まちもきれい！？にする体験
8月29日の介護講習まで7回に分けて開校します。
頑張れ、お兄ちゃんたち！



■第 27 回ふれ愛キャンプ 2012

会報取材班：山口会員

龍ヶ崎市ボランティア連絡協議会 20 周年記念
今年も暑い陽射しの差し込む森林公園で「障がいのある人もない人も共に理解を深め合う」ことを目的に関係者の集う「ふれ愛キャンプ」が行われました。

日時：平成 24 年 8 月 4 日（土）～5 日（日）

場所：龍ヶ崎森林公園

11 時の開会式を迎えるまで、朝早くから準備を下さった社会福祉協議会の職員の方々や多くのボランティア団体の皆さん、障がいをもつお子さんの

御父兄の方々、皆さんの協働作業で成り立っているこのイベントの意義を強く感じています。

龍ヶ崎中央ロータリークラブも連絡協議会のメンバーとして末席で参加させて頂いています。城出前期会長をはじめ数名の会員が参加しました。森林公園に集うボランティア仲間の写真を掲載して「第 27 回ふれ愛キャンプ」の御紹介と致します。



本日のプログラム

ロータリー財団研究会：横山会員

■財団の発祥

1917 年 6 月、アトランタ国際大会の席上、アーチ C・クラフが提唱。翌年カンザスシティ RC が 26.5 \$ を基金に寄付したのが始まりです。

■財団の使命

ロータリアンが世界の貧しい人達への健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

■なぜ「未来の夢計画」なのか

長い間国際親善奨学生に代表されるように教育的プログラムが主流だったが、2000 年までの 35 年間で 1 万件だったマッチング・グラントは 2000-04 間で 1 万件を超え、補助金を上回り膨大な事務量が生じる小額なプロジェクトが見直されることとなった。2005 年、100 周年を機に「未来の夢計画」委員会を発足させ財団が如何にあるべきか検討を始めた。

出席状況

会 員	16 名	出席率	68.75 %
出 席 者	8 名		
出席免除者	2 名	Make-up	3 名
(定款第 9 条 3 節 a)	1 名	米島、鴻巣、大竹会員	

ニコニコボックス（目標額 600,000 円）

本日 4 件 7,000 円（本年度累計 60,000 円）

海老原会員：来週は納涼会です！明日はふれあいキャンプです。

川上会員：書中お見舞い申し上げます。

山口会員：会員増強ですか！どこの団体も苦労しているようです。

横山会員：夏が忘れずにやってきました。

**例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに城出 SAA
TEL 0297-66-3258 に連絡して下さい。**